

地球はこれから どうなるの？

～温暖化防止セミナー～

暑い！

熱い！

入場無料



出雲
会場

演題

「地球温暖化の最新情報」
「暑い夏を健康に過ごす方法」

親子で考えよう！

浜田
会場

演題

「地球温暖化の最新情報」
「海洋環境の変化と水産資源」
「藻場が消える？海をかえる魚」

日時／平成27年8月29日土
13:00～16:00（開場12:30）

場所／出雲科学館 理科学習棟3F 多目的室
出雲市今市町1900番地2

定員／100名



日時／平成27年8月30日日
10:00～13:00（開場9:30）

場所／いわみーる 401研修室
浜田市野原町1826番地1

定員／100名



お問い合わせ

しまねエコライフサポートセンター

エコサポしまね

〒690-0887 島根県松江市殿町8-3 タウンプラザしまね2F TEL 0852-67-3262/FAX 0852-67-3787 <http://nature-sanbe.jp/eco>

地球温暖化に関する最新情報と身近に起きてる環境の変化、適応策について学ぶセミナーです。
どなたでもお気軽にご参加ください。

●セミナーの概要

	会場	定員	スケジュール		
出雲	出雲科学館 多目的室 平成27年8月29日(土) 13:00~16:00	100名	①「地球温暖化の最新情報」 (江守 正多氏)	②「暑い夏を健康に過ごす方法」 (紫藤 治氏)	
浜田	いわみーる 401研修室 平成27年8月30日(日) 10:00~13:00	100名	①「地球温暖化の最新情報」 (江守 正多氏)	②「海洋環境の変化と水産資源」 (安達 二朗氏)	③「藻場が消える? 海をかえる魚」 (新井 章吾氏)

●講師プロフィール

最新知見

国立環境研究所 地球環境研究センター
気候変動リスク評価研究室長

江守 正多 (えもり せいた)

『地球温暖化の最新情報』



東京大学教養学部卒業。同大学院総合文化研究科博士課程修了。博士(学術)。

1997年より国立環境研究所に勤務。2006年より国立環境研究所地球環境研究センター温暖化リスク評価研究室長、2011年より室名変更のため気候変動リスク評価研究室長。

専門は地球温暖化の将来予測とリスク論。気候変動に関する政府間パネル第5次評価報告書主執筆者。

熱中症

島根大学医学部医学科 環境生理学講座 教授

紫藤 治 (しどう おさむ)

『暑い夏を健康に過ごす方法』



大学では、環境生理学や体温調節に係わるキーワードで教鞭をとるかたわら、医学・生理学に関する研究に精力的に取り組み、多くの著作・論文を発表している。2011年に、日本生気象学会会長として「節電下の熱中症予防のための緊急提言」を紹介した。一般市民に対しては、熱中症の発症と予防について、生理学的立場から解説している。

所属学会：日本生理学会、日本体力医学会、日本生気象学会、日本宇宙航空環境医学会

海の生態系

(株) 海中景観研究所 所長

新井 章吾 (あらい しょうご)

『藻場が消える? 海をかえる魚』



誰が見ても理解しやすい景観として、海岸・河川・湖沼等の水域環境および陸上の集水域の整備と保全に係る調査・研究の成果を提示している。隠岐島にある海中景観研究所の前面には、清浄で豊かな海が広がっている。この海を、温暖化のモニタリング、環境創出、自然再生の技術開発のフィールドとして利用している。それらの活動で得られた知見を通じて、各地で経済的に循環する里海・里山の再生に協力している。

漁業

浜田市水産業振興協会 参与

安達 二朗 (あだち じろう)

『海洋環境の変化と水産資源』



1963年より島根県水産試験場に勤務。島根県栽培技術センター所長や島根県水産試験場長を歴任し、日本海の水産資源や栽培漁業について研究・発表を行い、現在も、島根県沿岸のヒラメの資源の研究を手がけている。「水産資源力学概論」(2000年)、「栽培漁業誌本」(2003年)、「海を語るパートⅠ」(2004年)、「海を語るパートⅡ」(2005年)、「鹿島の漁業」(2007年)、「魚と海」(2008年)などの著書がある。

※ご記入のうえ、平成27年8月25日(火)までに、FAXまたはメールでお申し込みください。

申込書	ふりがな	(出雲・浜田) ※いずれかの会場に○	参加人数	名
	名前			
お住まいの市町村名	市・町・村 (いずれかに○)			

※提供頂いた個人情報は、本セミナーの受付以外の目的には利用いたしません。

※各会場とも、駐車スペースが限られていますので、公共交通機関等をご利用ください。

送り先／エコサポしまね FAX 0852-67-3787 Eメール：eco@nature-sanbe.jp